

Scarlet Times

Vol. 1

Issued on September 27, 2013

Edited by Yuki OTA

What is MLB?

MLBはMajor League Baseball(メジャーリーグベースボール)の略で、アメリカのプロ野球のことを表しています。MLBはAmerican League(アメリカンリーグ)とNational League(ナショナルリーグ)の2つのリーグに分かれています。それぞれのリーグの1位チームがアメリカナンバー1を決める勝負のことをWorld Series(ワールドシリーズ)と呼び、その勝者がWorld Champion(ワールドチャンピオン)と呼ばれます。9月20日現在、一番勝率のいいチームはボストンレッドソックスで、今季は2人の日本人ピッチャー(上原浩治、田澤純一)が活躍しています。ニューヨーク(私がいるニュージャージーから近い)には、みなさんも知ってのとおりイチローと黒田博樹が所属するヤンキースと松坂大輔が所属するメッツの2チームがあり、どちらの試合も観に行きました!!



上：イチローの背番号Tシャツを買ってみた…
下：私が撮ったイチロー カッコよかった!!



上：スクリーンに映し出されたイチローの紹介
下：こんな風にポップコーンが売られていました!



球場によって全然ちがう!?

メジャーリーグの球場は、グラウンドの広さがレフトとライトで違ったり、フェンスの高さが約10メートルもあるホームランが出にくい設計になっていたりと、球場ごとにとっても個性があります。また球場の外観も、同じニューヨークにあってもヤンキースタジアムとメッツのシティフィールドでは全くちがいます。



ヤンキースタジアム (ヤンキース)



シティフィールド (メッツ)

Origami Workshop Volunteer

9月15日(日)、NYマンハッタンの中心部で行われたストリートフェスティバルで、日本総領事館がブースを出展。そこで、私たちは折り紙のワークショップのお手伝いをしました。色々な国の人が行き交う中、子どもたちに折り紙で兜や風車の作り方を教え、出来あがったものを持って帰ってもらいました。

日本のブースは大人気で、絶え間なく子どもたちが訪れ、にぎやかでした。路上には、歌やダンスのステージ、子どもたちにとっての楽しい遊具、色とりどりの食べ物や植物が売り出され、活気に満ちあふれていました。

みんなで浴衣を着て、ボランティアをしました！



Origami ～英語で折り方を教えるときに使える表現～

◎お手本を見せながら、「このように折ります」と言うとき

(折る：fold, ～のように：like～)

→ **“Fold the paper like this.”**

◎「このように折って、折り目をつけます」と言うとき

(折り目をつける：crease)

→ **“Fold and crease the paper like this.”**

◎「反対側も同じことをします」と言うとき

(反対側：on the reverse side, 同じこと：the same)

→ **“Do the same on the reverse side.”**

当日はたくさんの親子連れで時間いっぱいまで大賑わいでした。3歳くらいの小さな子どもたちから、お孫さんに作りたいという方まで年齢の幅も広く、折り紙に挑戦するのが初めてという子どもたちには、紙の端と端を丁寧に合わせて折るというのが難しかったようです。来てくれた人の中には、日本に留学したいと話をしてくれる高校生の女の子や、笑顔でブースにやってきて、私たちに魚の折り方を教えてくれる7歳くらいの男の子もいて、日本に親しみを感じてくれていることを実感し、とてもうれしく思いました。

最後にできあがった風車を割り箸に刺し、吹いて回してあげると、笑顔で” Thank you!!” という声がたくさん返ってきた嬉しい一日でした。